

研究機関：広島大学

研究課題名	慢性肝疾患における肝組織の遺伝子発現プロファイリングおよび病理学的検討
研究責任者名	広島大学大学院 医系科学研究科 消化器内科学 教授 岡 志郎
研究期間	2020 年 6 月 25 日(倫理委員会承認後) ～ 2028 年 3 月 31 日
対象者	2003 年 8 月から 2022 年 12 月の間に、広島大学病院消化器内科で肝臓の組織学的検査を受けた患者さん。
意義・目的	慢性肝疾患を進行させる原因としては、ウイルス性肝炎やアルコール等明らかとなっているものもありますが、脂肪肝からの肝発癌など原因が解明されていないものも多く残されています。今回、肝臓の組織の遺伝子発現プロファイルや、病理組織学的な解析を行うことで慢性肝疾患進展の原因を明らかにするため、この研究を計画しました。
方法	本研究は診療録（カルテ）情報を調査して行います。カルテから使用する内容は身長、体重、性別、血液検査（GOT、GPT、T-Bil、D-Bil、ALP、γ-GTP、血算）、肝疾患のアウトカム（癌の発生や肝線維化の進展）です。 （個人を特定可能な情報は解析に用いません） また、本研究は以前肝臓の組織学的な検査に使われた組織を使って追加の検査を行います。追加の検査の内容としては、RNA を抽出して行う遺伝子発現検査と、特定の抗原を染色して行う免疫組織学的検査です。（遺伝子変異の解析は含まれませんので、遺伝性の疾患や個人を特定可能な検査ではありません。）
代表機関	広島大学 岡 志郎 （機関長：田中 純子）
共同研究機関	UT Southwestern Medical Center（米国） 研究責任者 星田有人 本学ならびに UT Southwestern Medical Center において解析します。
試料・情報の管理責任者	広島大学 教授 岡 志郎
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-5190 広島大学病院 消化器内科 診療講師 大野敦司 T e l : 082-257-5191 広島大学大学院 医系科学研究科 消化器内科学 職名 教授 岡 志郎